



フェブリナホールディングス<3726>、組織再編のため株式の一部を売却



フェブリナホールディングスは、株主（2.37%を保有）で健康食品の通信販売事業を手がけるエバーライフの創業者、井康彦氏がフェブリナHDに対してTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。傘下のフェブリナはエバーライフの化粧品事業部門が分離・独立した会社が原点となっている。フェブリナHDの完全子会社ソフトエナジーホールディングス（SEH）の役員・従業員でもある個人株主が、SEHへの資金調達のために株式を売却する意向を示していたため、井氏が買い取ることにした。

買付価格は1株あたり135円で、公表前営業日の終値184円に対して26.63%のディスカウント。買付予定数（上限）は108万9780株（所有割合18.76%）で、買付総額は1億4712万300円。買付期間は2013年5月20日から6月14日まで。決済の開始日は2015年6月20日。